

供花料編

Ⅲ 学校の管理下の供花料支給対象の死亡の状況

◇ 供花料支給対象の死亡の発生件数（平成25年度 支給対象事例）

表一七 場合別の発生件数

場 合		競技種目	小学校	中学校	高等学校・ 高等専門学校	幼稚園・ 保育所	総計
各 教 科 等	体育（保健体育）	水泳	2				2
	その他の教科				1		1
	保育中					1	1
学 校 行 事	修学旅行				2		2
課 外 指 導	体育的部活動	サッカー・フットサル			1		1
		剣道			1		1
休 憩 時 間	昼食時休憩時間中			1			1
	始業前の特定時間中		1				1
宿舎にあるとき					1		1
通 学 中	登校（登園）中		2	2	8	1	13
	下校（降園）中		2	2	1		5
	通学に準ずるとき				1		1
総 計			7	5	16	2	30

表一八 死因別の発生件数

死因別	学校種別	小学校	中学校	高等学校・ 高等専門学校	幼稚園・ 保育所	総計
頭 部 外 傷		5	3	5		13
溺 死		2		2		4
頸 髄 損 傷				2		2
窒 息 死（溺 死 以 外）				2	1	3
内 臓 損 傷			2		1	3
熱 中 症				2		2
全 身 打 撲				3		3
総 計		7	5	16	2	30

表一九 男女別の発生件数

	小学校	中学校	高等学校・ 高等専門学校	幼稚園・ 保育所	総計
男	3	2	12		17
女	4	3	4	2	13
総 計	7	5	16	2	30

表一〇 死因別の発生件数（事故の型別）

	小学校	中学校	高等学校・ 高等専門学校	幼稚園・ 保育所	総計
徒 歩	5	2	2		9
自 転 車		2	7		9
自 動 二 輪 車					0
自 動 車			1	1	2
そ の 他	2	1	6	1	10
総 計	7	5	16	2	30

1 小学校における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕各教科等

(1) 体育（保健体育）

①水 泳

25供-1	小2年・女	溺死
-------	-------	----

水泳の授業、大プールに移動し自由泳ぎをしていたが、教師の目が行き届かなかった5分程の間に溺死した。

25供-2	小3年・男	溺死
-------	-------	----

泳力測定中、18メートル付近で泳ぎを止めたにもかかわらず、立ち上がらずに体を斜めに傾け、片足でジャンプするように動き、顔は水面につき、手はバタバタと動かした。すぐに本児童を両手で助け上げ、プールサイドに運んだ。呼吸を確認し気道を確保し、タオルケットで体をくるんだ。その後様子が変わったので救急車を要請した。呼吸が弱くなったので、人工呼吸・心臓マッサージを行った。救急車で病院に搬送し、治療を受けた。その後入退院を繰り返し、翌年死亡した。

〔Ⅱ〕休憩時間

(1) 始業前の特定時間中

25供-3	小2年・男	頭部外傷
-------	-------	------

集団登校し、校門を入ったところでしゃがみこんで靴を履きなおしていたとき、保護者の車に背後から轢かれた。養護教諭等が駆けつけ、救急車の要請を依頼した。救急隊の到着時に心肺停止状態であり、救急車内で心肺蘇生術が行われたが病院で死亡が確認された。

〔Ⅲ〕通学中

(1) 登校中

①徒 歩

25供-4	小2年・女	頭部外傷
-------	-------	------

後ろから軽乗用車が集団登校の列に突っ込んできてはねられ、救急車で病院へ搬送された。心肺停止の状態となったが、一時蘇生でき、ドクターヘリで別の病院に搬送され、治療を受けたが当日死亡した。

25供-5	小3年・女	頭部外傷
-------	-------	------

後ろから軽乗用車が集団登校の列に突っ込んできてはねられた。救急車で病院に搬送後、直ぐにドクターヘリで別の病院へ搬送されたが、約1週間後死亡した。

(2) 下校中

①徒 歩

25供-6

小1年・女

頭部外傷

下校時に道路を横切っていた際、乗用車にはねられた。すぐに救急車で病院へ搬送され、手術を受けたが意識が回復しないまま、数日後に死亡した。

25供-7

小3年・男

頭部外傷

他の児童2人と一緒に下校していた。他の児童に続いて道路を横断しようとした際、トラックにはねられた。一緒に下校していた児童から連絡を受けた別の児童の保護者が救急車を要請し、心肺蘇生を行った。ドクターヘリで到着した医師と看護婦が救急車内で蘇生処置を施しながら病院に搬送するが、当日死亡した。

2 中学校における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕 休憩時間

(1) 昼食時休憩時間中

25供-8	中1年・女	内臓損傷
-------	-------	------

学校の出来事による死亡。

〔Ⅱ〕 通学中

(1) 登校中

① 自転車

25供-9	中1年・男	頭部外傷
-------	-------	------

他の生徒2人と自転車で登校中、通学路でライターを拾い、そのライターを投げた。道路の反対側に落ちたライターを取りに徒歩で道路を横断しようとしたところ、後方からきた車と衝突した。ヘルメットは着用していたが、頭を強打した。一緒に登校していた生徒が学校へ連絡し、教職員が現場に駆けつけ救急車を要請した。通行人とともに、心肺蘇生を行い、救急車で病院に搬送し、集中治療室で治療を受けたが当日死亡した。

25供-10	中2年・女	内臓損傷
--------	-------	------

自転車で登校していて、T字路で左折しようとした大型トラックにはねられた。救急車で病院に運ばれ、治療を受けたが数時間後に死亡した。

(2) 下校中

① 徒 歩

25供-11	中1年・男	頭部外傷
--------	-------	------

部活動の練習を終えて帰宅中、自宅前の道路を横断していたところ、暴走車にはねられた。救急車で病院に搬送されたが死亡が確認された。

25供-12	中3年・女	頭部外傷
--------	-------	------

下校中に、道路を横断していたところ、自動車と衝突し、はね飛ばされ、頭部を強打した。救急車で病院に搬送されたが、死亡が確認された。

3 高等学校・高等専門学校における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕各教科等

(1) その他の教科

25供-13	高2年・男	窒息死（溺死以外）
--------	-------	-----------

4階と5階の踊り場の窓から転落し、救急車で病院に搬送されたが数時間後に死亡した。

〔Ⅱ〕学校行事

(1) 修学旅行

25供-14	高3年・男	溺死
--------	-------	----

修学旅行第2日目の昼食後、本生徒以下3名の生徒が海で腰の高さまで水につかり遊んでいた際、いきなり高波にのまれ溺水した。約1時間後に心肺停止の状態で見つかり、診療所へ搬送し心肺蘇生措置を受けたが死亡した。

25供-15	高3年・男	溺死（行方不明）
--------	-------	----------

修学旅行2日目の昼食後、本生徒以下3名の生徒が海で腰の高さまで水につかり遊んでいた際、いきなり高波にのまれ溺水した。事故発生直後から12日間捜索が行われ、2ヶ月以上過ぎても行方不明であり、死亡したものと推定され、法務局が死亡と認定した。

〔Ⅲ〕課外指導

(1) 体育的部活動

① サッカー・フットサル

25供-16	高3年・男	熱中症
--------	-------	-----

校内合宿2日目の朝練習中、体育館でボールを使った基礎練習を実施した後、校舎外周を30分（約5km）自分のペースでランニングした後、体育館昇降口の壁に寄りかかるようにして意識を失った。救急車を要請し、病院に搬送されたが、同日死亡した。

② 剣道

25供-17	高2年・男	熱中症
--------	-------	-----

午前9時から体操・素振り・足さばきなどをし、水分補給および休憩（30分）を行った。練習を再開し、面打ち・切り返し・打ち込みなどが行われた。後半の練習は被災本生徒が倒れるまで水分の補給や十分な休憩を行うことなく、約1時間半後に倒れた。病院に救急搬送され治療を受けたが、同日死亡した。

〔Ⅳ〕寄宿舎にあるとき

25供-18	高専4年・女	窒息死（溺死以外）
--------	--------	-----------

同室者が入り口のドアノブに首を吊っているところを発見した。蘇生活動を行い救急車で病院へ搬送したが死亡した。（当日）

〔V〕 通学中

(1) 登校中

① 徒 歩

25供-19	高1年・男	全身打撲
--------	-------	------

登校のため自宅を出たが、自宅マンションの敷地内で倒れているところを発見され、救急車で病院に搬送されたが死亡が確認された。

25供-20	高1年・女	全身打撲
--------	-------	------

登校のため、自宅を出て、自宅マンション13階と14階の踊り場から転落し、死亡した。

② 自 転 車

25供-21	高1年・男	頸髄損傷
--------	-------	------

自転車で登校中に、交差点で自動車と衝突し、救急車で病院に搬送されたが約1ヶ月半後に死亡した。

25供-22	高1年・男	頭部外傷
--------	-------	------

自転車で通学路を登校途中、道路を横断しようとして、直進してきた軽自動車と衝突した。7メートル程飛ばされ、頭部を強く打ち、救急車で病院に搬送され手術を受けたが、意識が戻ることなく数週間後に死亡した。

25供-23	高2年・男	頭部外傷
--------	-------	------

登下校中に、通学路の横断歩道を渡っている際に、信号無視をした車にはねられ、救急車で病院に搬送され治療を受けたが半月後に死亡した。

25供-24	高2年・男	全身打撲
--------	-------	------

自転車にて登校中、交差点で出会い頭に乗用車と衝突し、その車に巻き込まれて引きずられた。ドクターヘリにより、病院へ搬送されたが数時間後死亡が確認された。

25供-25	高3年・女	頭部外傷
--------	-------	------

通学路を自転車で登校していた。途中、片側1車線となっているトンネルの手前で対向してトンネルを抜けてきた中型貨物乗用車のバンパーと接触し、車の左後輪付近で頭部をぶつけた。救急車で病院に搬送されたが、当日死亡した。

③ 自 動 車

25供-26	高3年・男	頭部外傷
--------	-------	------

通学路を母親の運転する軽乗用車に乗って登校中、T字路交差点を直進していたところ、右折中のタンクローリーと側面衝突してした。本生徒は、意識不明の状態に救急車で搬送されたが意識不明のまま数日後に死亡した。

(2) 下校中

①自転車

25供-27

高2年・男

頸髄損傷

下校中、坂道を自転車で下り、交差点で左折しようとしたところ、交差点左方から直進してきた軽自動車の側面に衝突し、はね飛ばされ路上に倒れた。救急車で病院に搬送されたが当日死亡した。

(3) 通学に準ずるとき

①自転車

25供-28

高2年・女

頭部外傷

バドミントン部の試合会場へ自転車で向かう途中、道路を横断していたところを右側から走行してきた乗用車にはねられた。救急車で病院へ搬送されたが、翌日死亡した。

4 幼稚園・保育所における供花料支給対象の死亡の事例

〔Ⅰ〕保育中

25供-29	保2歳・女	窒息死（溺死以外）
--------	-------	-----------

午後のおやつ時間に白玉入りフルーツポンチを食べ始めたところ、少しして咳き込み苦しそうな様子で牛乳を吐き出したので、近くにいた保育士が気づき、上半身を下に向け背中を叩くと牛乳を吐き出したが、まだ苦しそうだった。おやつの入っていた容器を見ると白玉団子がなく、喉に詰まらせていることが予想できた。別の保育士が更に上半身を低く、下半身を高くして強めに叩いたが異物が出てこないため、すぐに119番通報し、救急車出動要請をすると同時に保護者に連絡を取った。その間も異物を取り除く作業を続けるが、次第に意識がなくなり、青ざめていたので、横向きに寝かせた。救急車到着後、異物除去作業を行い、入院治療したが翌月死亡した。

〔Ⅱ〕通学中

（1）登園中

①自動車

25供-30	保2歳・女	内臓損傷
--------	-------	------

母が運転する軽自動車を通園中、交差点で軽トラックと出合い頭に衝突した。後部座席に乗っていた本児は腹などを強く打ち、ドクターヘリにより病院へ搬送されたが当日死亡した。